

いよいよ郡上の夏の風物詩・郡上おどりが今年も七月十三の発祥祭からはじまりました。二十日には白鳥おどりもはじまり、暑い暑い夏のはじまりです。

暑中お見舞い  
申し上げます



イラスト：大坪千賀子

## 夏休み！ 古民家 de 移住相談♪

8/5-  
8/9

8/5 (月) ~ 8/9 (金) の1週間、ふるさと郡上会の移住相談窓口が古民家へ出張します！地域の日常を体感し移住後の暮らしをイメージできる絶好の機会です。お子様連れ大歓迎！



会場：郡上市明宝二間手地内（詳しくはお問合せください）  
当日のお問合せ：☎080-3689-2750（着信専用）

## 2018年度実績報告&NEWS

昨年度、ふるさと郡上会の移住相談は155組。32組56名の方が移住されました。（ふるさと郡上会調べ）

移住相談では、移住を考えるに至った経緯や家族構成、住まいや仕事、余暇や理想の暮らしなど、内容は様々で、お話を伺いながら次のステップへと繋がるご案内をしています。今秋、移住希望の方が暮らしのイメージができるような繋がりをつくる「移住サポートネットワーク」を新たに設立します。郡上市内の魅力ある企業や団体、モノやコトをご紹介。郡上のしごとや住まいを直接見て、聞いて……U・Iターンを考える方の郡上暮らし実現に向けサポートする、移住の応援団です。

詳しくは、随時ふるさと郡上会のホームページやフェイスブックで発信していきます！

## 「所さんの目がテン！」で 郡上市が紹介されました



移住体験プレゼンター金丸慎太郎さんが平成から令和に代わる長期連休の10日間、郡上市に滞在していきました！その様子が「移住体験・岐阜県郡上市の科学」として2週間にわたって日テレ系の番組で放送されました。見逃した方はオンデマンドTV「Hulu」でも無料で視聴できるので、是非チェックしてみてください。

## 郡上市空き家バンク

郡上市より委託を受け、「ふるさと郡上会」では郡上市内の空き家の登録やご相談を受け付けています。空き家をお探しの方、お持ちの方はふるさと郡上会へご連絡ください。

郡上市のHPから **空き家** **Q** 検索

## イベント情報

### ふるさと郡上会 出張移住相談

- 9/7 (土) ふるさと帰郷フェア (東京・有楽町)
- 9/23 (月・祝) 地方の暮らしフェア (名古屋)
- 10/27 (日) 和良あゆまつり (和良町)
- 11月中旬 町家オイデナーレ (八幡町)

### 首都圏でのイベント情報



全9回、岐阜を題材に様々なテーマで移住について学びます。



### 郡上八幡江戸蔵屋敷

<郡上のタカラを東京へ>自然、伝統、知恵を守り受け継いできた郡上の今をディープな郡上の人が伝える連続講座。



## ふるさと郡上会事務局

岐阜県郡上市八幡町島谷 130-1  
☎ 0575-66-2750 (10:00-17:00)  
✉ gujo@furusato-gujo.jp  
http://furusato-gujo.jp

最新のイベント情報は



ふるさと郡上会

# 郡上カンパニー

## 第3期共創ワークショップ開催!

生きることは、あそぶこと。



2017、2018年と大好評だった**共創ワークショップ**。いよいよ最終年度となる今回は、より全力の「あそび」を追求したプログラム!川や踊りなど、郡上の地に心身ともにどっぷり浸りながら出会った仲間たちと「自分たちならでは」のプロジェクトづくりに挑戦します。

全4回のワークショップを経て、10月12日(土)に成果発表会を行います。昨年度は地元中高生を含め180人以上の人が応援に駆けつけてくださり大盛況でした。ここで練り上げられた事業アイデアが2020年度の第3期共同創業プログラムとしてスタートします。

さて、今回はどんな出会いがあり、どのような化学反応が起きるのか!?ご注目ください!

## NEWS



郡上カンパニー第1期未来事業プロジェクトで都市と農村をつなぐ「どぶろく文化発酵人」のプロジェクトから生まれた農家民宿「とまりぎ山ノひゃくせい」が7月7日にオープンしました!大和町母袋地区で暮らす人々のように、暮らしの知恵や技、生きる術を身につけた生き方を目指し、ひとつひとつのことを皆で共有しながら、無理のない持続可能な日々を送りたいという二人の想いがつまっています。オープンまでの道のりもたくさんの人と時間を共有しながら進めてこられました。

ゆったりと、でも力強く暮らす人々が確かにいる母袋で、「とまりぎ」となり皆様のお越しをお待ちしています。

HP <https://www.yamanohyakusei.com/>

FB yamanohyakusei

インスタ yamanohyakusei



## 共同創業プログラム 活動インタビュー

郡上カンパニーのホームページで発信している連載企画で、各プロジェクトのプロジェクトパートナー(郡上の人)のインタビュー記事を抜粋してお届けします♪

### ◆地域のニーズで空き家活用 八百屋つき下宿プロジェクト◆

郡上でゲストハウス「まちやど」を運営している木村聖子さん。郡上に空き家が増え続けているという課題がある一方、ここで暮らしたいという若年層の単身者も多い。単身者向けの物件がほとんどなくシェアハウスのニーズは確かにある。その人達と空き家のオーナーや地域の高齢者を繋ぐことができないかと思い、賃貸(下宿)スペースだけでなく地域の人も立ち寄れる場にしたいと、八百屋と食堂が併設されたシェアハウス「タテマチノイエ」を始めます!

ベンチャーパートナー:早坂拓紀さん

「ここに来るのは100年前から決まっていた」という早坂さん。これまで、埼玉で不動産や相続のコンサルティング会社の経営にも携わっていらっしゃいました。聖子さんが当初から考えていた、「郡上で空き家を活用して何かをしたい」という人と「家を活用して地域に役立ててほしい」という家主さんをつなぐ時に必要な知識とスキルをお持ちの方!

この2人がタッグを組んでタテマチノイエプロジェクトがスタートし、7月10日には旅館業取得をし本格オープンしました!!

<http://machiado.info/tatemachi/>

### ◆郡上から世界へ。ものづくり底上げプロジェクト◆

アートディレクターの上村大輔さん。郡上の高校を卒業後、郡上が嫌で愛知で進学、デザイナーとしての道を歩んできました。自分の立ち位置はどこにあるのかとヨーロッパなど世界を回り郡上をもう一度見たとき、あの頃何もなかったはずの故郷に世界のどこにもない魅力を感じ、その旅は意外なところに辿り着いたそうです。

郡上へ戻ってきた上村大輔さんは家業であったシルクスクリーン印刷の体験工房「TakaraGarally」をご夫婦で経営。「郡上ものづくりプロジェクト」も発足させ、工芸職人とメーカーを橋渡しし、いくつもの新しい商品を開発してきました。やがてこのプロジェクトは「郡上逸品」というローカルブランドに発展。観光だけでなく、ものづくりをもうひとつの郡上の産業の柱にして、市内経済を活性化し、世界に誇るかっこいいローカルブランドが続々とリリースされる未来を描きます。

ベンチャーパートナー:大塚小容子さん

これまでウェブディレクターとして活躍されてきた大塚さん。アートやデザインにも精通しています。そんな大塚さんがプロジェクトパートナーの大輔さんと出会ったのは、第2期共創ワークショップでした。その時に一緒にプロジェクトに取り組んだ縁で、今年から郡上に移住し共にプロジェクトを進めていくことになりました。今夏からいよいよスタートします!!